

【ボタニカノンの柑橘系防腐エキスについて～安全性データ一覧】

アレルギーや毒性の定量分析

植物由来ならではの懸念されるアレルギー、毒性について右表に記載の化学物質の含有量を外部試験機関にて測定しました。

全て検出限界以下であり、安心してご使用いただけます。

皮膚一次刺激性試験

試験方法：50人のボランティアに対し、下表のそれぞれの濃度の溶液を塗布し閉塞条件で48時間放置した。除去後、15分後(初期)と24時間後の肌の状態を確認。

結果：すべての条件において、スコアが0.5以下

結論：non irritant (ドレイズ法の基準を適用)

濃度	除去後15分後のスコア	除去後24時間後のスコア
2 000 ppm	0.05	0.05
5 000 ppm	0.2	0.15
10000 ppm	0.3	0.2

光毒性試験

試験方法：OECD 432

結果：なし (濃度1%)

感作性試験

試験方法：50人のボランティアに対し、繰り返しインサルトパッチを実施した。(ドレイズ法)

結果：なし (濃度1%)

Ames試験

試験方法：OECD 471

結果：陰性 (濃度1%)

物質名	含有量
フロクマリン	<1ppm
リモネン	<3ppm
リナロール	<3ppm
シトロネロール	<3ppm
エストラゴール	<3ppm
炭酸メチルヘプテン	<3ppm
ゲラニオール	<3ppm
シトラール	<2ppm
ヒドロキシシトロネラル	<3ppm
ノン酸メチル	<3ppm
シンナマル	<3ppm
アニシリアルコール	<3ppm
シンナミルアルコール	<3ppm
ユーゲノール	<3ppm
ユーゲノールメチルエーテル	<3ppm
イソユーゲノール	<3ppm
BMHCA	<3ppm
クマリン	<3ppm
アミルシンナマル	<3ppm
ファルネソール	<3ppm
ヒドロキシメチルベンチルシクロヘキセンカルボキシアリデヒド	<3ppm
ヘキシルシンナムアルデヒド	<3ppm
安息香酸ベンジル	<3ppm
サリチル酸ベンジル	<3ppm
桂皮酸ベンジル	<3ppm

試験の詳細や、その他の安全性項目については、お気軽にお問合せください。